

News Letter

Vol. 74 winter
2026.2月

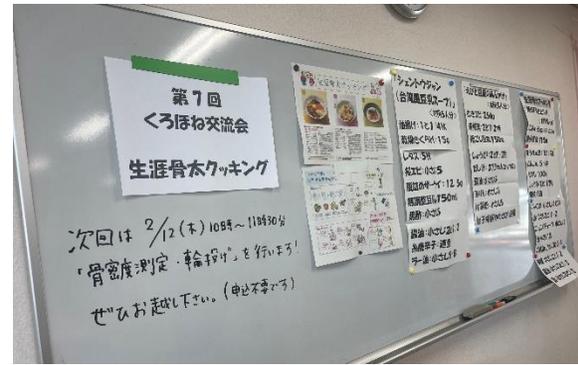
細谷隊員 活動報告

1月は、くろほね交流会の「生涯骨太クッキング」に参加しました。当日は、地域の方々や食生活推進委員の皆さんと一緒に、カルシウムを多く含んだ食事づくりを行いました。

普段の食生活を見直すきっかけにもなり、栄養について学びながら、和やかな雰囲気の中で楽しく調理することができました。地域の方と直接交流しながら取り組めたことも、とても有意義な時間となりました。

また、桐生市地域おこし協力隊の活動報告会にも参加しました。桐生市内で活動する地域おこし協力隊5名が集まり、それぞれの活動内容や取り組みについて発表をおこないました。分野の異なる活動を知ることで、多くの刺激や学びがあり、今後の活動の参考にもなりました。

今回の交流会や報告会を通じて、地域とのつながりの大切さや、情報共有の重要性を改めて感じました。これからも、地域の方々との交流を大切にしながら、協力隊としての活動を積み重ねていきたいと思えます。



くろほね交流会の様子



OB 岩崎 活動報告

朝晩の冷え込みが続き、冬の寒さが一段と身に染みる季節となってきました。移住して丸6年が経ちますが、九州出身の私はやはりこの時期の寒さには、なかなか慣れません。

そんな中、先日「くろほね牡蠣まつり」に参加し、黒保根町にいながら海の恵みを感じるひとときを楽しませていただきました。山に囲まれた町で味わう牡蠣は、毎年ながら不思議な気持ちになります。これも黒保根の冬の風物詩だと改めて感じました。

厳しい寒さが続く一方で、少しずつ春の話題も聞こえてくるようになり、今から桜の季節が待ち遠しく思われます。今年も「くろほね桜まつり」では、運営の一員として関わらせていただく予定です。地域を盛り上げる良い催しになるよう頑張って準備を進めてまいります。

寒い日が続きますが、皆さまもどうぞ体調に気をつけてお過ごしください。



くろほね牡蠣まつりで食べた牡蠣